１２／１７（火）の行事

報道発表資料の配付日時　11 月 26 日（火）10 時 00 分

発表項目（行事名）	**【環境に配慮した森林整備を目指す取り組みが表彰されました！】** 令和６年度北海道社会貢献賞（森を守り緑に親しむ功労者）表彰式		
記者レクチャーのお知らせ	（実施日時）	発表者	
		発表場所	
概要	北海道社会貢献賞（森を守り緑に親しむ功労者）においては、永年にわたり緑化の推進・指導、森林の環境教育及び森林の保全などに尽力し、若しくは貢献しその功績が極めて顕著であり他の模範となるものを北海道知事より表彰することとしています。この度、令和６年度の受賞者が別紙のとおり決定され、日高管内からは１名が受賞されることになりました。 なお、表彰式は下記のとおり開催されます。 記 １　日　　時　令和６年（2024 年）12 月 17 日(火)　10:30～11：30 ２　場　　所　ホテル札幌ガーデンパレス　２F「丹頂」 （札幌市中央区北１条西６丁目） ３　受賞者　小森　司　氏（様似町） ４　対　　象　緑化関係 緑化の推進・指導、森林の環境教育に尽力し、若しくは貢献し、その功績が極めて顕著であって他の模範となる者		
参考	**小森　司** 氏について 様似町役場に奉職し、地方行政とりわけ林務行政に長年携わり、町有林の整備や森林組合の育成等の林業振興に大きく貢献。 退職後は、緑化の重要性を広めるため、町内の企業等を対象に講演会を開催する等、地域の緑化活動の活性化に取り組んでいる。 また、平成 24 年に北海道指導林家に認定され、これまでの経験と知識、技術を活かして植樹イベントでの植樹指導など木育の推進に大きく貢献されている。		

報道（取材）に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	（場所）

担当（連絡先）	北海道日高振興局林務課 林務課長　土井　剛 電話　０１４６－２２－９３１３（林務課代表）

令和６年度北海道社会貢献賞 ～ 水産林務部関係

区分	表彰の対象	市町村名	氏名又は団体	事　績　の　概　要	備考
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	石狩市	浜益魚つきの森推進協議会	浜益魚つきの森推進協議会は、平成１６年に旧浜益村の森林全域が「浜益魚つきの森」として認定されたことを受け、森林の整備・保全及び環境保全を目的として平成１７年に結成されました。 活動拠点である「浜益魚つきの森」では、地域住民と協力して植樹や育樹活動、管理歩道の整備等に取り組み、魚つき機能をはじめとした森林の多面的機能の維持・向上に貢献されるとともに、生物学的価値が高く地域の観光資源としても注目される樹齢８百年を超えた「千本ナラ」や疎林化が懸念される周辺海岸林を保全するため、地元の小学生や水産・観光関係者等と連携した森林づくりを長年にわたり続けられています。 さらに、平成３０年には「浜益魚つきの森」内の国有林において、石狩森林管理署と「社会貢献の森」の協定を締結し、地元企業の社会貢献活動と連携した森林づくり活動を強化されました。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	平成１７年６月設立
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	小樽市	“北海道”千年の森プロジェクト	“北海道”千年の森プロジェクトは、地球温暖化に対する危機意識を抱く小樽市出身者や小樽市にゆかりのある有志により、平成１９年に設立され、広葉樹を主体とした植樹による“本物の森”を創るための「心のふるさととしてのいのちの森づくり」を進めるとともに、会員相互の親睦や地域環境の改善に取り組まれています。 設立以来、毎年小樽市内で植樹活動を行い、令和５年度末現在で延べ２３回、８千人以上の参加者により、５万本以上の植栽を実施されています。 また、植栽するポット苗は、会員が手分けして育成するなど、会員及び地域住民が一体となって、苗木の確保と植樹活動を継続されています。 このほか、講演会や環境保全に関する意見交換会の開催、保育活動としての下草刈り、さらに市外の緑化ボランティア団体を対象としたポット苗作りや植樹の指導、苗木の寄贈など、地域の緑化活動に大きく貢献されております。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	平成１９年４月設立
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	苫小牧市	グリーンコンサルタント緑の総合研究所	平成１５年にグリーンコンサルタント緑の総合研究所を設立し、苫小牧市をはじめ道内各地の樹木の保全活動を行うとともに、樹木医会の振興や発展、後進の育成に取り組まれてきました。 令和３年に開催された第４４回全国育樹祭では、お手入れ樹木等の移植や維持管理業務などの作業を担い、高い技術と適切な施工管理により誠実に遂行されたとともに、平成１９年に開催された第５８回全国植樹祭における植樹木の点検や観察等のボランティア活動に尽力されたことから、北海道緑化等功労者として知事感謝状が贈呈されました。 さらに、グリーンコーディネーターとして、道内各地での緑化活動への助言や技術指導を行い、緑化活動に対する地域住民の意識向上に大きく貢献されております。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	平成１５年１０月設立
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	様似町	小森　司	小森司氏は、昭和４８年から平成２４年に定年退職されるまで、長年にわたり様似町役場で林務行政に携わり、町有林の整備や森林組合の育成など林業振興に取り組むとともに、地元漁協女性部の植樹活動への支援など、様似町における緑化推進に取り組まれてきました。 定年退職後は、緑化の重要性を広めるため町内の企業等を対象とした講演会を開催するなど、地域の緑化活動の活性化に尽力されております。 また、平成２４年には、地域の模範となる山づくりを実践している森林所有者として北海道指導林家に認定され、これまでの経験と知識、技術を生かして植樹イベントでの植樹指導など木育の推進に大きく貢献されるとともに、平成３０年からは日高管内指導林家連絡協議会の会長として林業の担い手の育成や技術の伝承など指導的な役割を果たされております。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	７３歳
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	森町	一般社団法人まなびのもり（旧：木育マイスター道南支部）	旧：木育マイスター道南支部は、道が認定する木育マイスター第１期生の鈴木代表理事をはじめ、様々な得意分野を持つ渡島檜山地域の木育マイスターが連携し多様な木育活動を展開する任意団体として平成２５年に設立され、その後、多様なニーズに対応する木育プログラムを効率的に実施するため、令和６年４月「一般社団法人まなびのもり」へ組織改編、法人化することで組織の強化を図り、これまで以上に意欲的な活動を続けられております。 子供から大人まで楽しめる木育プログラムを提供する、道南圏域木育フェスタを平成２５年から毎年主催しているほか、複数の企業と連携し各地で木育ワークショップを実施するなど、地域住民との交流を深められております。 また、認定こども園、小中学校、高等学校の生徒などを対象とし、植樹活動、間伐体験、工場見学を行うなど、設立以来２４０回を超える活動を実施し、森林づくりの大切さや木材利用の意識啓発に多大な貢献をされております。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	平成２５年１０月設立（令和６年４月改組）

令和６年度北海道社会貢献賞 ～ 水産林務部関係

区分	表彰の対象	市町村名	氏名又は団体（ふりがな）	事　績　の　概　要	備考
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	江差町	檜山古事の森育成協議会（ひやまこじもりいくせいきょうぎかい）	檜山古事の森育成協議会は、木の文化を守り育て、歴史的な神社・仏閣・城郭・旧家等の木造建築物の修復に必要なヒバの大径材の確保に貢献する森づくりを目的に、平成１５年に設立されました。 林野庁が進める「木の文化を支える森づくり」のひとつとして、歴史ある北限のヒバを育てるため、江差町内の国有林に設定された「古事の森」において、地域住民や関係自治体などと協力し、２００年から４００年という超長期な森づくりを目指した植樹や育樹に取り組まれるとともに、ヒバを使用してきた地域の歴史や文化を地域住民へ広く伝えるための講演会を開催するなど、森づくりに対する地域住民の意識の醸成に大いに貢献されております。 令和６年５月には、これまでの活動の功績が評価され、第３６回森林レクリエーション地域美しの森づくり活動コンクール協会会長賞を受賞するなど、高い評価を得ております。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	平成１５年１１月設立
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	帯広市	三日市 則昭（みっかいち のりあき）	三日市則昭氏は、昭和６１年に野生小動物と人間とがより良く共存できる環境づくりを目指して設立されたエゾリスの会の設立メンバーであり、平成２５年から同会の会長として活躍されております。 「帯広の森」を主な活動場所として、環境省や帯広市の事業に基づく各種調査、郷土の森の復元を目指した森づくり作業や間伐材などの利活用、「帯広の森」や野生生物に関する地域住民への普及啓発イベントの実施など幅広い活動に尽力されております。 また、帯広市緑のまちづくり条例に基づき設置されている帯広市緑化審議会委員や、「帯広の森」の育成管理・利活用促進などを進めるために設立された帯広の森づくり協議会会長を長年務められたほか、１９７５年の造成開始から５０年を迎える「帯広の森」記念事業実行委員会の委員長も務めるなど、緑豊かなまちづくりや市民協働の森づくりに大きく貢献されております。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	７３歳
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	浦幌町	澤口 敏晴（さわぐち としはる）	澤口敏晴氏は、地域の森林資源の活用に着目し、平成４年に道東ラーチ企業組合を設立、独自の乾燥技術によりカラマツ特有の温かみを活かした家具等の製作販売を行う傍ら、木工教室を開催するなど木育の普及に継続して取り組まれてきました。 浦幌町内で開催される催事等で、長年にわたり木工教室を開催し、地域住民に木とのふれあいの場を提供するとともに、町内外の学校などにおける木工教室、十勝エコロジーパークでのイベント開催など、森林や木材と触れ親しむことを通じ、森林づくりに対する道民の理解を深める取組を行われてきました。 令和２年には北海道指導林家に認定され、後世に継承する循環型山づくりを実践されているほか、十勝地方林活議連協議会副会長など地域の林業団体の要職に就き、業界の指導的役割を果たすなど本道の林業・木材産業の発展にも尽力されております。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	７７歳
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	厚岸町	館野 保（たての たもつ）	館野保氏は、厚岸町の貴重な財産である桜を次の世代に引き継ぐため、昭和６０年に町内の桜の保護・育成などに取り組む「厚岸桜の木保存会」に入会、長年にわたり中心的な立場で会の運営を支えるとともに、平成５年から平成１７年までの１３年間、会長として尽力されました。現在も子野日公園をはじめ、町内の公共施設周辺の桜の苗木植栽や、育てきれなくなった民家の桜を公園に移植するなど、積極的に会の活動に参加し活躍されております。 平成５年に「厚岸桜の木保存会」として「さくら功労者」を受賞された際には、贈呈された八重桜の苗木を会員とともに子野日公園苗畑で守り育て、厳しい自然環境の中、開花期には数千もの花を咲かせる見事な銘木に成長させるなど、現在、子野日公園は道内外から多くの観光客が訪れる観光スポットになっており、厚岸町内の桜の保護や育成に大きく貢献されました。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	８９歳
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	根室市	根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター施設ボランティアグループ「スンク」（ねむろししゅんくにたいげんせいやちょうこうえんしせつ）	根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンターの施設ボランティアグループ「スンク」は、平成１２年に根室市春国岱、東梅地区及び風蓮湖周辺の自然環境について自ら学び守り、そして多くの人に自然環境保全の大切さや素晴らしさを伝えることを目的に組織され、ネイチャーセンターに常駐する公益財団法人日本野鳥の会レンジャーと連携し活動されております。 ネイチャーセンターに隣接する東梅自然学習林をフィールドに、巣箱や樹名板の設置・補修、エゾシカによる食害を防止するためのシカ柵の設置や樹皮剥ぎ防止対策に取り組まれ、平成１７年には春国岱がラムサール条約に登録されたことを契機に、樹木をはじめ、多様な動植物が生命活動を営んでいる春国岱の森林の魅力を来訪者に伝えるため、環境教育イベントを開催するなど、森林に親しむ活動にも尽力されています。 これらの功績は、極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	平成１２年４月設立